

第20回 医療の質・安全学会学術集会

パネルディスカッション 15

MACT活動のKey Point～困りごと話し合いませんか～

座長 石田岳史 (東京科学大学病院 総合診療科)
小山昌利 (公立陶生病院 臨床工学部)

演者 富永あや子 (社会医療法人さいたま市民医療センター 臨床工学科)
箱田美知恵 (北里大学病院 看護部)
勝啓佑 (愛知医科大学病院 臨床工学部)
沖島正幸 (豊田厚生病院 臨床工学室)
新開裕幸 (大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部)

MACT活動の目標は、
生体情報モニタ関連事故の撲滅ですが、自施設だけで
試行錯誤を繰り返すことには限界があります。

このセッションでは各演者の施設で課題となったことや、
その解決に向けた取り組みについてご発表いただきます。
そして、ご来場される皆様と共に、
困りごとや解決策について話し合しましょう！

サステイナブルな質の改善と患者安全

